

スペック&オプション

測定範囲：32.70Hz(C1)～3951.07Hz(B7)

……7オクターブ

測定精度：±0.5セント

表示分解能：2CENT(-20～+20CENT)

10CENT(-50～-21/+21～+

50CENT)

キャリブレーション範囲：A=438Hz～445Hz

(1Hzステップ)

表示LED：セント表示 …………… 28LED

音名表示 (キャリブレーション値と

兼用) …………… 12LED

0 CENT位置マーキング… 1LED

…………… 計41LED

接続端子：INPUT JACK、THRU JACK

電 源：電池……6F22(S-006P)9V

外形寸法：116(W)×74.5(D)×30.5(H)mm

重 量：129g (電池込み)

付 属 品：電池……6F22(S-006P)×1

仕様及び外観等は、改良のため予告なく変更することがあります。

YAMAHA
DIGITAL CHROMATIC
TUNER

YT-1

取扱説明書

YAMAHA

ヤマハ株式会社

LM事業本部

キタードラム事業部

〒480 浜松市中区町10-1

T.053(60)2481

アフターサービス

本機の保証期間は、保証書によりご購入から1年です。(現金、ローン、月賦などによる区別はございません)。また保証は日本国内にてのみ有効といたします。

●保証書

保証書をお受け取りのときは、お客さまのご住所、お名前、お買い上げ月日、販売店名などを必ずご確認ください。無記名の場合は無効になりますので、くれぐれもご注意ください。

●保証書は大切にしましょう!

保証書は弊社が、本機をご購入いただいたお客さまにご購入の日から向う1ヵ年間の無償サービスをお約束申しあげますが、万一紛失なさいますと保証期間中であっても実費を頂戴させていただきますこととなります。万一の場合に備えて、いつでもご提示いただけますように充分ご配慮のうえで保管してください。また、保証期間が切れましてもお捨てにならないでください。後々のサービスに際しての機種判別や、サービス依頼店の確認などで便利にご利用いただけます。

●保証期間中のサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買上げ店にご連絡頂きますと、技術者が「修理・調整」致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂たく場合もあります。又お買上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ店あるいは電音サービス拠点にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

満1ヵ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引き続き責任をもってサービスをさせていただきます。なお、補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後最低8年となっています。そのほかご不明の点などございましたら、右記のヤマハサービス網までお問い合わせください。

■YAMAHA電気音響製品サービス拠点 (お客様ご相談窓口・お預り修理窓口)

東京電音サービスセンター
〒211 川崎市中原区本川1-1-8 4 TEL(044)434-3100
新潟電音サービスセンター
〒950 新潟市万代1-4-8(シルバーポールの2F) TEL(025)243-4321
大阪電音サービスセンター
〒565 吹田市新西成1-1-6(千里丘センター内) TEL(06)877-5262
西国電音サービスセンター
〒760 高松市九尾町8-7(ヤマハ高松店内) TEL(0878)51-7777.22-3045
名古屋電音サービスセンター
〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2(ヤマハ名古屋流通センター3F)
TEL(052)652-2230

九州電音サービスセンター
〒812 福岡市博多区博多駅前2-1-1 4 TEL(092)472-2134
北海道電音サービスセンター
〒064 札幌市中央区南10条西1-4(ヤマハセンター内) TEL(011)513-5036
仙台電音サービスセンター
〒983 仙台市即町5丁目1-7(卸向共同配送センター3F) TEL(022)236-0249
広島電音サービスセンター
〒731-01 広島市安佐南区紙屋町西原2-27-39 TEL(082)874-3787
浜松電音サービスセンター
〒435 浜松市上西町9-1-1 TEL(0534)65-6711
本社電音サービス部
〒435 浜松市上西町9-1-1 TEL(0534)65-1159
※住所及び電話番号は変更になる場合があります。

ヤマハ株式会社 L M 事業本部

音響システム事業部
〒430 浜松市中区沢町1-0-1 TEL(0534)60-2493
国内営業部
〒150 渋谷区道玄坂2-10-7 新大塚ビル3F TEL(03)476-1521
東京事業所
〒104 東京都中央区銀座7-11-3 矢島ビル TEL(03)574-8592
大阪事業所
〒542 大阪市南区南船場3-12-9 心齋橋プラザビル東館 TEL(06)252-5231
名古屋事業所
〒460 名古屋市中区錦1-1-8-2 8 TEL(052)201-5145
九州営業所
〒812 福岡市博多区博多駅前2-1-1-4 TEL(092)472-2155
札幌営業所
〒064 札幌市中央区南10条西1丁目11(ヤマハセンター) TEL(011)512-6113
仙台営業所
〒980 仙台市大町2-2-1 0 TEL(022)222-6146
広島営業所
〒730 広島市中区紙屋町1-1-1 8 TEL(082)244-3744

このたびはヤマハのデジタルフロマチックチューナー「YT-1」をお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品を末永くご愛用いただくためにも、この取扱説明書をよくお読みになって正しい方法でお使い下さい。

ご使用になる前に

■使用する場所

次の場所で長時間ご使用になりますと故障の原因になりますのでご注意ください。

- 直射日光があたる場所
- 温度や湿度が非常に高い場所や低い場所
- 砂やホコリの多い場所

■電源について

YT-1は6F22(S-006P)乾電池で作動します。ご使用にならない時は必ずパワースイッチをオフにしてください。また、長期間ご使用にならない場合は電池の液漏れを防ぐため電池を抜いておくようにしてください。

■取扱はやさしく

スイッチなどに無理な力を加えたり、本体を落としますと故障の原因となりますのでご注意ください。

■お手入れ

外装のお手入れは、必ず柔らかい布でカラ拭きしてください。ベンジンやシンナー系の液体、強燃性のポリッシャーなどは絶対にご使用にならないでください。

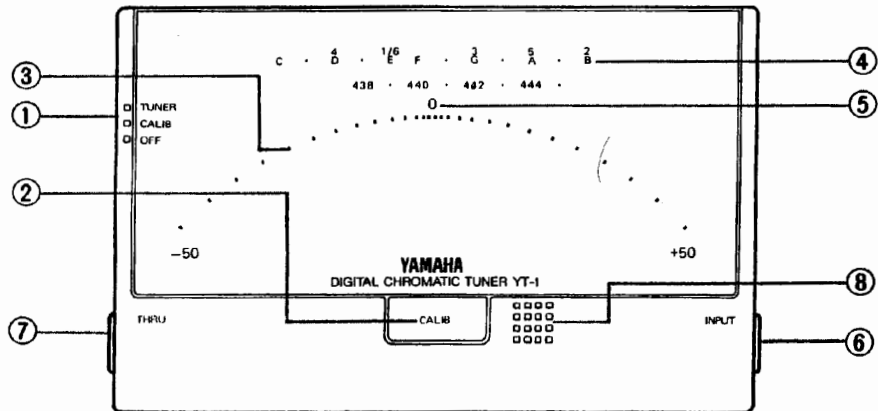
■保証書の手続き

製品をお買い上げいただいた日より1年間は保証期間となり、修理料金は無償とさせていただきます。ただし、購入店での手続きがない場合は、1年以内でも有償になる場合があります。必ずお求めになった販売店で保証書に所定の手続きを行った後、大切に保管してください。

■取扱説明書は大切に

この取扱説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。

各部の名称と機能



① POWER/MODEスイッチ

OFF : パワー・オフ

CALIB : キャリブレーション・モード

TUNER : チューナー・モード

② CALIBスイッチ

キャリブレーション・モードで標準ピッチ(A=438~445 Hz、1Hzステップ)をセットする時に押します。

③ LEDメーター

ピッチのズレが表示されます。

④ NOTE/CALIB LED

チューナー・モードの時は楽器音などの基準ピッチが表示されます。

キャリブレーション・モードの時は標準ピッチが表示されます。

⑤ 0 CENT LED

0 CENTの位置で常に点灯しています。

⑥ INPUT JACK

チューニングするギターやベースからのライン出力や、マイクから入力した音を入力する端子です。ここに接続されていると内蔵マイクロホンは作動しなくなります。

⑦ THRU JACK

INPUT JACKからの入力した音をそのまま出力する端子です。

⑧ 内蔵マイクロホン

アコースティック楽器などをチューニングする時に使用しませぬ。

● バッテリー・チェック機能

電池が消耗してくると、スイッチ・オンの状態(POWER/MODEスイッチがTUNERの状態)で0 CENT LEDが点滅します。この状態になると正確なチューニングができにくくなりますので、電池を交換してからご使用ください。

CENT(セント)とは?

セントは音の高さの比率を表す最小の単位です。半音は100セント、1オクターブは1200セントに定められています。YT-1

のLEDメーターでは入力された音のピッチ(音の高さ)が正確なピッチとどのくらいずれているかを目盛りで表示します。

キャリブレーションとは?

標準となるピッチを設定することをキャリブレーションといいます。各楽器のチューニングを合わせるために、ピアノの中央のラ(A4=440Hz)が標準ピッチとして用いられます。この標準ピッチは地域や時代によって多少誤差があり、近年では

やや高めのピッチでチューニングされることが多くなっています(A4=441-444Hz)。電源を一度切ってから次にON(POWER/MODEスイッチがTUNERまたはCALIBの状態)にした時はA4=440に設定されます。

チューニングの方法

1. POWER/MODEスイッチでチューナー・モードにします。
2. エレキ・ギターやキーボードなどの電気楽器の場合はINPUT JACKに楽器からのコードを接続します。アコースティック楽器の場合は内蔵マイクにギターのサウンドホールなど音の出るポイントを近づけます。
3. 楽器を鳴らすと、その音名のNOTE/CALIB LEDが点灯します。(ギターなどでは2本以上の弦を同時に弾かないでください。)
4. 思っていたものと違う音名が表示された場合は、楽器を調整して思うとおりの音が表示されるようにしてください。
5. さらに調整してメーターの中央の0 CENT LEDに合うようにします。ギターなどで他の弦をチューニングする時は2.からの操作を繰り返してください。

●キャリブレーションの方法

1. POWER/MODEスイッチでキャリブレーション・モードにします。
2. CALIBスイッチを押して標準ピッチを設定します。

- 電池交換は下図のようにして行います。
⊕/⊖を間違えないようにしてください。

